

吉井地区自治協議会

『地域計画』



吉井 「祇園山笠」

地域計画とは

自分たちで地域の将来像や課題を考え、その課題の解決方法や将来像を実現する方法などをまとめたものです。

地域計画は、うきは市「自治組織条例施行規則（地域計画の策定）第11条」に「各自治協議会は、地域ごとの地理的な特性、自然、産業、歴史及び文化等の地域資源を活用し、地域の課題を解決するための理念、基本方針及び地域の将来像をとりまとめた地域計画を策定するものとする。」と規定されています。

[目 次]

うきは市地区自治協議会における「地域計画」の策定

I. 地域計画（全体計画）策定の流れ

1. ワークショップによる地域計画策定	… P.3
2. ワークショッププログラム	… P.3
3. 地区自治協議会地域計画日程	… P.3
4. レーダーチャートの活用	… P.4
5. 課題カードの活用	… P.4
6. 地域アンケートの実施	… P.5
7. 12の分野区分（14分野）	… P.6
8. 分野別地域計画の策定	… P.7

II. 吉井地区自治協議会地域計画

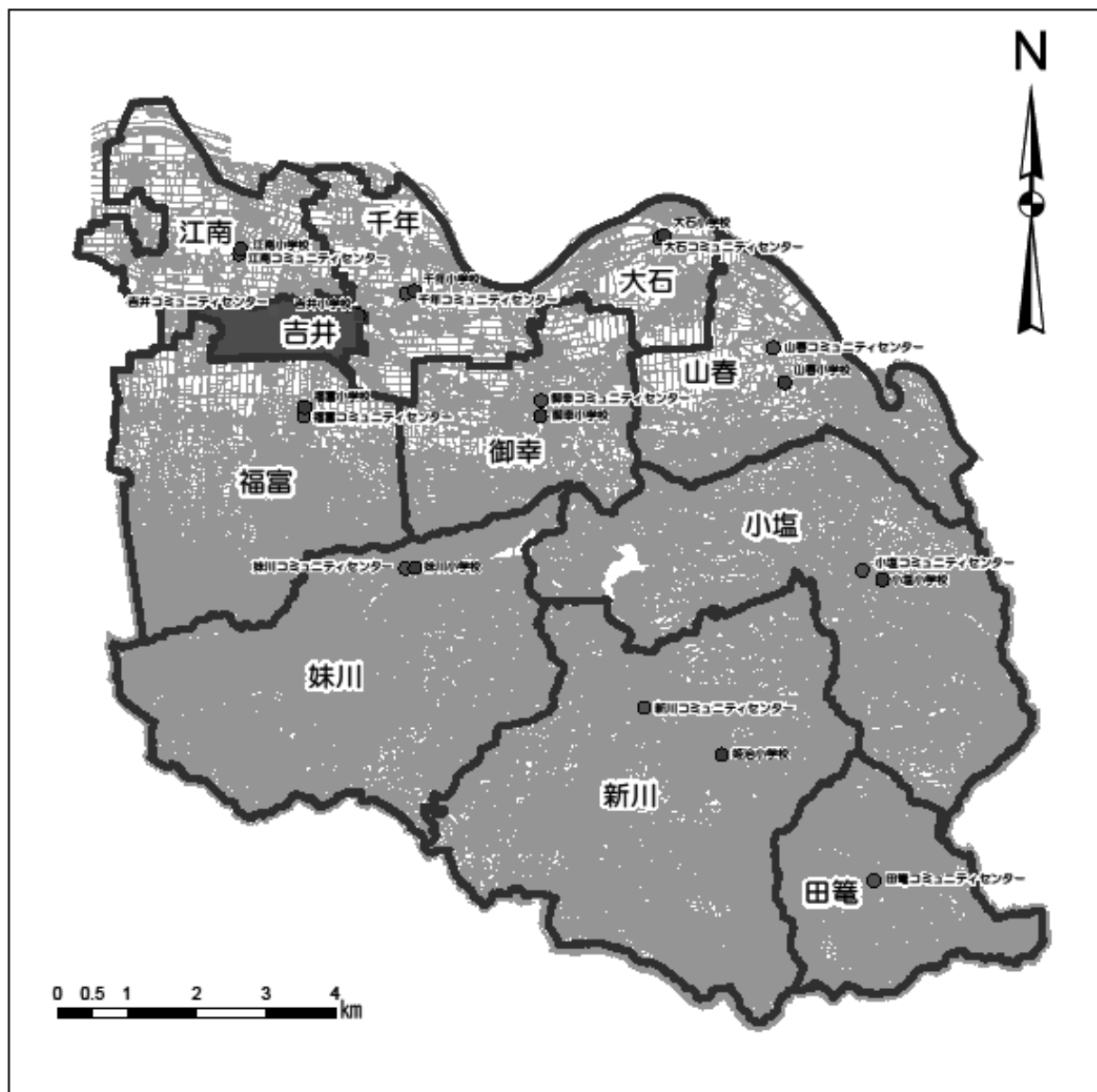
はじめに

1. 吉井地区の現状と課題	… P.9
(1) 地域の現状	
(2) 地域の課題	
2. 吉井地区がめざす将来像	…P.10
(1) 地区の目標	
(2) 分野（項目）と将来像	
3. 今後の課題	…P.11
4. 地域計画策定委員名簿	…P.11
5. 資料	…P.12
(1) 地域計画課題カード	
(2) 地域計画に関するアンケート結果	
(3) 地域計画まとめ	
① 分野別地域計画	
② 分野別計画まとめ	

うきは市 地区自治協議会における「地域計画」の策定

地区自治協議会が発足して2年、地域づくりを主体的に担う組織として徐々に定着してきました。

さらに「市民が主役」の協働のまちづくりを推進する次のステップとして、施策や具体的事業を盛り込んだ概ね5年～10年を期間とする「地域計画」を地域住民自身の手で作成しました。この計画に基づき平成28年度から事業を実施していきます。



Ⅰ. 地域計画（全体計画）策定の流れ

1. ワークショップによる地域計画策定

地区自治協議会における「地域計画」は、地域にかかわるさまざまな立場の人々が参加して、地域の課題を明らかにし、課題を解決するための改善計画を策定しました。この共同作業を総称して「ワークショップ」と呼び住民参加型の活動形態の一つとして位置づけました。

2. ワークショップのプログラム

ワークショップは、自治協議会毎に4回計画され、以下の内容でプログラムされました。

	目的	具体的な内容
第1回	互いに知り合いまちづくりの問題を語る	「レーダーチャート」を作成し地域課題を明らかにする。
第2回	地域課題の重みづけ（優先順位づけ）を行う	「課題カード」を作成し、 地域課題の重みづけや地域の将来像 を考える。
第3回	分野別の活動（事業）と将来像を作る	課題を分野別に分類し、 分野ごとに活動（事業）と将来あるべき姿（目標） を考える
第4回	計画の確認・具体的な事業を考える	分野ごとに検討した取り組み内容について、 優先順位や時期 を検討し、最終計画に繋げる

また、各ワークショップが実施された後は、当該事務局とコミュニティ支援係で協議し、まとめを行ないました。

3. 地区自治協議会地域計画日程

うきは市では、自治協議会が設立した2年目、11地区の自治協議会毎に、まちづくりのための「地域計画」策定を行なうこととなりました。

そこで、1つの自治協議会をモデル地区に指定し、モデル地区の地域計画を先行させることで、他地区の役員さん等が事前に活動内容を把握できるようにしました。

このことで、各自治協議会において、地域計画策定の内容を理解し、ある程度見通しを持った活動が出来る事となりました。

協議会	妹川	新川	田竈	小塩	山春	大石	御幸 (マダラ地区)	千年	吉井	福富	江南
委員数	20名	11名	15名	21名	27名	39名	22名	27名	16名	15名	24名
第1回	7/29(水) かわせみホール				8/10 (月)	8/24 (月)	5/27 (水)	8/3 (月)	7/17 (金)	7/23 (木)	7/30 (木)
第2回	8/26 (水)	8/26 (水)	8/31 (月)	8/28 (金)	9/16 (水)	9/25 (金)	6/23 (火)	9/18 (金)	8/20 (木)	8/21 (金)	9/10 (木)
第3回	9/29 (火)	9/17 (木)	10/1 (木)	9/28 (月)	10/14 (水)	10/21 (水)	7/27 (月)	10/14 (水)	9/24 (木)	9/15 (火)	10/9 (金)
第4回	10/30 (金)	10/20 (火)	11/12 (木)	10/26 (月)	11/13 (金)	11/25 (水)	9/8 (火)	11/4 (水)	10/20 (火)	10/13 (火)	11/11 (水)

※地域計画策定委員は、公募委員・各種団体役員・自治協議会役員等で構成されています。

4. レーダーチャートの活用

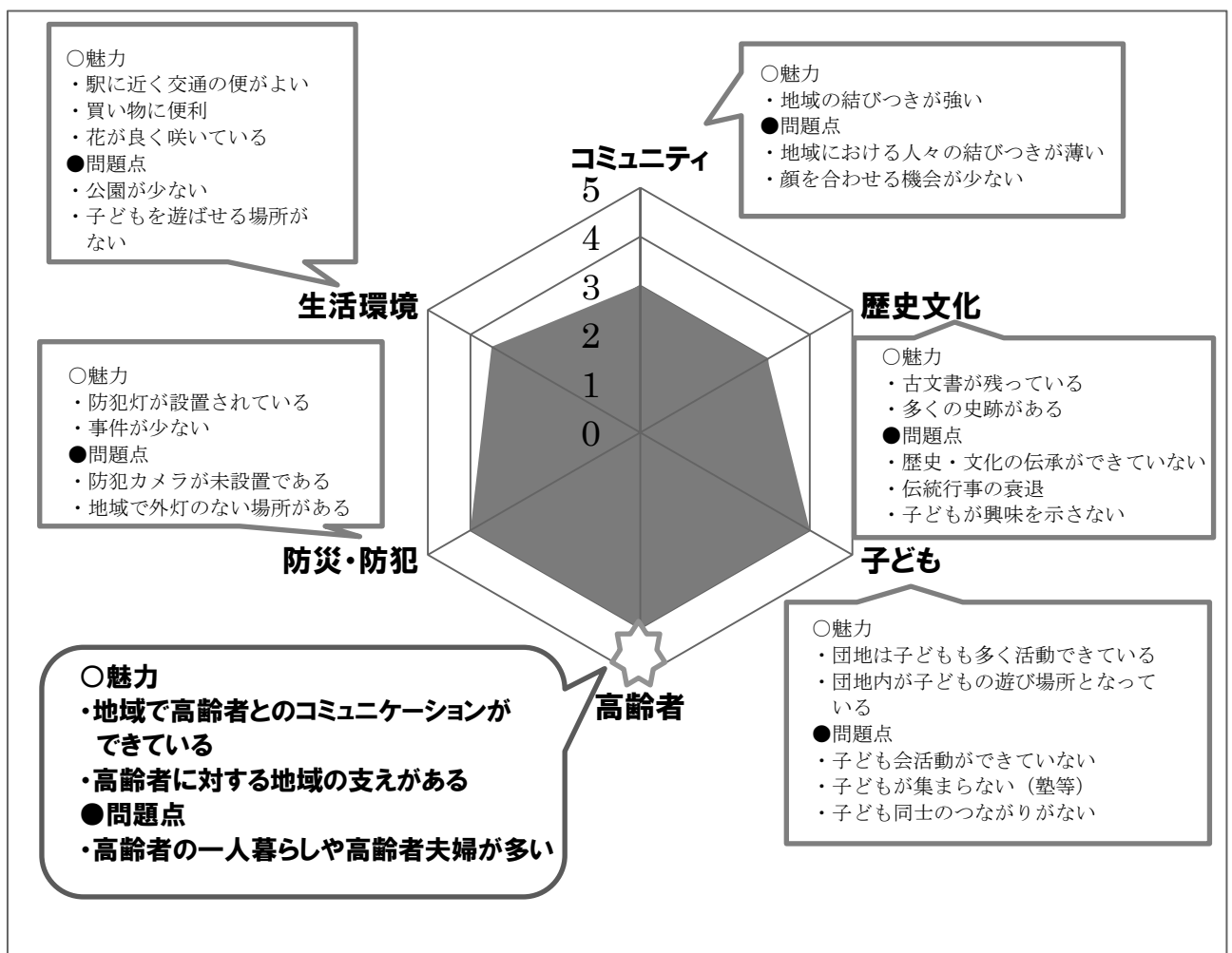
レーダーチャートとは、グラフの種類の一つで、複数の項目の大きさを同じ尺度で一覧し、項目間のバランスや全体的な傾向を図形の形状や大小で把握できるものです。

各項目の軸を図の中心を原点として放射状に伸ばし、それぞれの軸上に各項目の値をプロットします。隣接する項目同士を線分で結んでできた多角形が、対象の各項目の傾向を表しています。

突出して高い項目や低い項目があるに対応する角に大きな凹凸ができ、値が全体的に高ければ多角形の面積が広く、低ければ狭くなります。

【レーダーチャート】（例）

地区自治協議会毎に、6つの項目を設定し、項目ごとの魅力や問題点を出し合い、5段階で評価しました。



5. 課題カードの活用

レーダーチャートにおける各項目の「魅力や問題点」から、地域課題を整理して「課題カード」を作成しました。

【地域計画課題カード】（例）

番号毎の太字は、その課題項目の強調すべき事項です。

あなたが、課題だと思う項目に☑チェックをしてください。

- ☐ (1) 行政区ごとに**自主防災組織**を作り、組織をしっかりすべきだ
- ☐ (2) **Uターン**の人や移住者を温かく迎える取り組みをすべきだ
- ☐ (3) **子ども会**活動を活性化して、子ども同士が繋がりを持つべきだ
- ☐ (4) 地域の愛着が生まれるような**清掃・花壇**づくりを行うべきだ
- ☐ (5) **小さい買い物**などできない高齢者が増えたので商店などを設けるべきだ
- ☐ (6) **森のみどり**保全、耕作放棄地の整備など自然を守るべきだ
- ☐ (7) **子育て**がしやすい環境づくりをつくるべきだ
- ☐ (8) 夜の安全のため**街灯**の設置、パトロールをすべきだ
- ☐ (9) 地域の活性化を図るため必要な**人材育成**をすべきだ
- ☐ (10) 子どもが非行に走らないため、**あいさつ運動**を行うべきだ
- ☐ (11) 高齢化が進んでいくため、高齢者の**集まる場所**をつくるべきだ
- ☐ (12) **静かな環境**を守るため、コンビニ周辺など深夜の騒音をなくすべきだ
- ☐ (13) 地域の活性化を図るため直売所や**観光施設**をつくるべきだ
- ☐ (14) **若者同士**が知り合い、交流できる機会をつくるべきだ
- ☐ (15) 地域が守ってきた豊富な**歴史的資源**を活用すべきだ
- ☐ (16) 高齢者の一人暮らしが増えてきたので**見守り**をすべきだ
- ☐ (17) 子どもが遊べるような**公園**を整備すべきだ
- ☐ (18) 道路や下水道などの**インフラ整備**をおこなうべきだ
- ☐ (19) 昔から伝承されてきた**伝統や行事**を受け継いでいくべきだ
- ☐ (20) **団地(行政区)内**での活発な子どもの活動を続けていくべきだ
- ☐ (21) 地域が一体化をするため、**イベント**等で活性化すべきだ
- ☐ (22) 高齢者も含めて**多世代が交流**できる場(知恵や技術を学ぶ場)をつくるべきだ
- ☐ (23) **公共交通**が少ないので、みんなが使える交通手段を考えるべきだ
- ☐ (24) **空き家**の増加に対して、空き家対策をすべきだ
- ☐ (25) 高齢者の**生きがい**(出番)づくりをするべきだ
- ☐ (26) 地域の安心・安全を守るため**防犯カメラ**の設置を行うべきだ

6. 地域アンケートの実施

地域計画策定委員会委員だけでなく、より多くの地域住民の「まちづくり」に関する意見を聞くために、各地区で上記の地域課題を踏まえた「アンケート」を作成し、地域計画策定に活用しました。

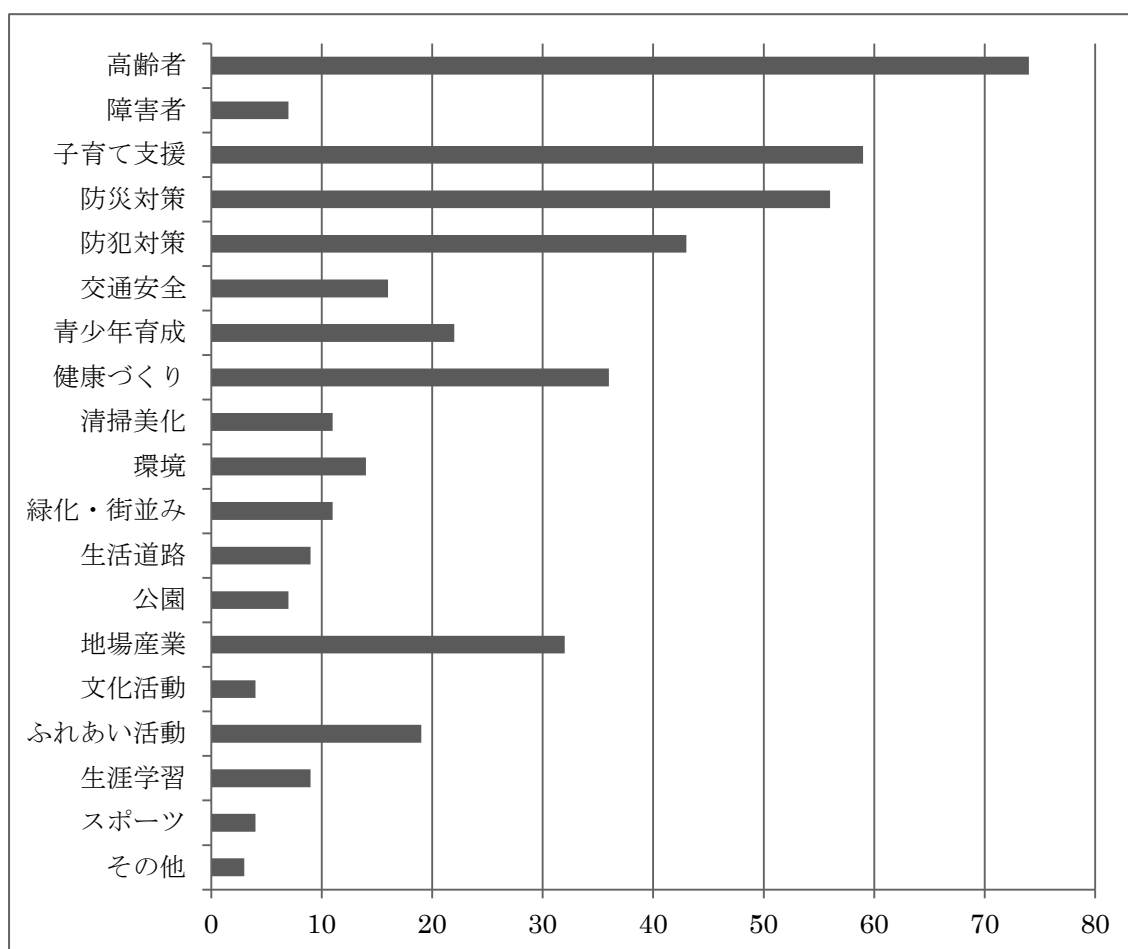
【アンケート結果】（例）

問2 あなたがお住まいの地域のまちづくりの施策として、重要だと考えることは何ですか？

（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

① 高齢者の見守り	② 障害者の自立支援	③ 子育て支援
④ 防災対策	⑤ 防犯対策	⑥ 交通安全対策
⑦ 青少年育成支援	⑧ 健康づくり支援	⑨ 清掃・美化活動
⑩ 環境・リサイクル活動	⑪ 緑化・街並み	⑫ 生活道路の整備・管理
⑬ 公園の整備・管理	⑭ 地場産業の育成	⑮ 文化活動の支援
⑯ ふれあい活動	⑰ 生涯学習活動	⑱ スポーツ活動
⑲ その他		

【結 果】



（考 察）

地域のまちづくりの重点施策として、突出しているのは、①高齢者の見守りと、③子育て支援、次いで、④防災対策、⑤防犯対策となっています。

このことから、増加する高齢者への配慮と次代を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援すること、また、安心して生活できる地域として防災・防犯対策も求めていることが分かります。

7. 12の分野区分（分野区分の11をさらに①～③に分けると14分野）

課題カードをもとに策定委員が取り組むべき重要なものを選定し、それをグルーピングし

12（14）の分野区分を設定しました。

【分野区分】（例）

1	防犯・防災に関すること	9	地域文化の継承および創出に関すること
2	生涯学習活動に関すること	10	コミュニティビジネス等地域経営に関すること
3	環境及び景観保全に関すること		
4	人権教育・啓発に関すること	11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流に関すること
5	福祉および健康増進に関すること		① 地域振興・コミュニティづくり
6	高齢者等の生きがいづくりに関すること		② 地域産業育成 ③ 人口減少・定住促進
7	青少年の健全育成に関すること	12	その他特に必要があると各自治協議会が認めること
8	男女共同参画に関すること		

8. 分野別地域計画の策定

自治協議会のまちづくりを推進するための事業、12分野毎に「課題カード」や「アンケート」をもとに、現在取りくんでいる活動と新しく必要な活動を洗い出し、今後自治協議会で推進していく事業を明らかにしました。

その後、今後自治協議会で推進していく事業を選出し、優先順位と具体的な事業内容を検討しました。

【分野別論議の内容】（例）

分 野 (目 標)	課 題	行政区の活動	校区の活動	新しく必要な活動
防犯及び防災に関すること (目標) 「安全・安心のまちづくり」	○住民の 防犯・防災意識 を高めるような取組を行うべきだ	○挨拶運動 ○区毎の 自主防災組織 ○防犯灯のLED化	○防災訓練 ○防災講習会 ○青パトの巡回 ○シルバー保安官	○ 防犯カメラの設置 ○ 危険箇所マップ ○声かけあいさつ運動 ○防犯灯の増設
	○行政区ごとに 自主防災組織 を作り、しっかり機能するようにすべきだ			
	○山間部における 災害時の備え を徹底すべきだ			

【新たに必要活動】（例）

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	防災組織の設置および講習会	自治協議会 (コミセン)	防災組織	設置して研修・講習する	◎	○ 区長会	△	1
新規・継続	防犯カメラの設置	校区内に	防犯カメラ	設置する (陳情する)	○	△ 区長会	◎	2
新規・継続	危険箇所マップ	自治協議会	各区の危険箇所マップ	作成する	◎	○ 区長会	△	3

II 吉井地区自治協議会 地域計画

はじめに

吉井地区自治協議会の「地域計画」は、吉井小学校区23行政区を対象とした『地域まちづくり計画』です。

この計画は、平成27年度公募委員・自治協議会役員・地域の各種団体代表等で策定委員会を組織して検討したものです。

今後は、吉井地区全体がこのまちづくり計画に基づいて、「自らの地域は自らが創る」を目標にして、多くの住民が参画し活動することにより、安全安心で住んで良かったといえるまちにすることを目指していきます。

そのためにも、一人ひとりの住民の皆さまが、この地域計画の趣旨を理解していただき、まちづくりにご支援とご協力をいただきますようお願いを致します。

吉井地区自治協議会
会長 加藤 一昭



1. 吉井地区の現状と課題

(1) 地域の現状

【吉井地区の人口・世帯の状況】

平成 27 年 4 月 1 日現在

行政区名	世帯数	人口	65 歳以上	高齢率	75 歳以上	後期高齢率	15 歳未満	年少率
1 区	59	143	39	27.3%	26	18.2%	9	6.3%
2 区	88	262	73	27.9%	46	17.6%	42	16.0%
3 区	48	117	35	29.9%	23	19.7%	14	12.0%
4 区	94	239	81	33.9%	52	21.8%	34	14.2%
5 区	62	154	45	29.2%	29	18.8%	28	18.2%
6 区	32	88	37	42.0%	26	29.5%	7	8.0%
7 区	85	196	82	41.8%	49	25.0%	17	8.7%
8 区	65	184	52	28.3%	26	14.1%	30	16.3%
9 区	47	130	44	33.8%	25	19.2%	7	5.4%
10 区	32	79	29	36.7%	16	20.3%	9	11.4%
11 区	39	96	41	42.7%	25	26.0%	12	12.5%
12 区	19	60	20	33.3%	16	26.7%	3	5.0%
13 区	12	27	10	37.0%	8	29.6%	2	7.4%
14 区	158	460	109	23.7%	50	10.9%	61	13.3%
15 区	31	78	26	33.3%	13	16.7%	14	17.9%
16 区	36	78	31	39.7%	21	26.9%	10	12.8%
17 区	109	233	89	38.2%	40	17.2%	25	10.7%
18 区	163	410	118	28.8%	59	14.4%	54	13.2%
19 区	180	472	136	28.8%	71	15.0%	84	17.8%
20 区	86	247	55	22.3%	29	11.7%	42	17.0%
21 区	99	315	57	18.1%	22	7.0%	57	18.1%
東川前	61	134	41	30.6%	19	14.2%	17	12.7%
サンコーポラス	26	91	1	1.1%	0	0.0%	28	30.8%
こころホスピタル	12	12	8	66.7%	5	41.7%	0	0.0%
合計	1,643	4,305	1,259	29.2%	696	16.2%	606	14.1%

(2) 地域の課題

吉井地区は、うきは市の中で中心地区にある自治協議会で、国道 210 号線や JR 久大線沿いを中心に 23 の行政区からなる、世帯数 1,600 戸、人口 4,300 名を数える地区です。

この地区は、江戸時代、豊後街道の宿場町としても栄えた筑後吉井の歴史と文化の息づく白壁の街並み有名な町でもあり、神社や寺も多くあります。

また、町中を流れる南新川は、五人の庄屋達の偉業によって造られた水路で筑後川の水を引き込んだものです。

しかし、少子高齢化・過疎化・核家族化の動きは、地域の共生力を脆弱化させ、23 の

地区行政区での様々な活動に支障をきたすようになり、地域コミュニティによる地域力の再生が求められるようになっていきます。

2. 吉井地区がめざす将来像

(1) 地区の目標 将来像 「多世代が豊かに暮らせる吉井」

- 「自治会が暮らしを守る吉井町」
- 「家族の笑いが響く吉井町・家族で住みやすい吉井町」

(2) 分野（項目）と将来像

吉井地区将来像を達成するための分野（項目）毎の将来像

No.	分野（項目）		吉井地区まちづくりの将来像
			うきは市まちづくりの将来像（総合計画）
1	防犯及び防災に関すること		安全安心なまちづくり ・防災意識が広まり住民の安心度が高まっています
2	生涯学習活動に関すること		サークル活動の充実で生きがいあるまちづくり ・生涯を通じた学習が盛んになっています
3	環境及び景観の保全に関すること		伝統と文化を次世代に伝えるまちづくり ・快適な暮らしができています
4	人権教育・啓発に関すること		様々な個性を尊重するまちづくり ・全ての人の人権が大切にされています
5	福祉及び健康増進に関すること		高齢者がたのしく生活できるまちづくり ・お互いに支え合う地域ができています
6	高齢者等の生きがいに関すること		健康でふれあい、共に生きる ・高齢者が地域でいきいきと暮らしています
7	青少年の健全育成に関すること		健康でふれあい、共に生きる ・青少年が健全に成長しています
8	男女共同参画社会の推進に関すること		男女が共に活躍できるまちづくり ・男女が互いに認め合い尊重しています
9	地域文化の継承及び創出に関すること		歴史と文化の息づくまちづくり ・伝統と文化を守られ受け継がれています
10	コミュニティビジネス等地域経営に関すること		地域資源を生かしたまちづくり ・地場産業がいきいきとしています
11	地域課題解決、地域振興及び住民交流に関すること	①地域振興、コミュニティづくり	あなたもわたしも仲よしこよし ・自治協議会の活動が活発になっています
		②地域産業育成	吉井の魅力の発進 ・新しい産業が活発化しています
		③人口減少、定住促進	魅力溢れるまちづくり ・誰もがいきいきと安心して暮らしています
12	その他特に必要があると認めるもの		

3. 今後の課題

以上のように、吉井地区の将来像「多世代が豊かに暮らせる吉井」を実現し、人と自然が共存し、大人から子どもまで集い・交流し生き活きと生活でき、地区外の人々との交流が図れる安全で住みよい地区を実現していくための具体的な計画を策定することができました。

しかしながら、吉井地区自治協議会には、「防犯及び防災（住民の防犯意識の啓発）、環境及び景観保全（空き家・店舗の活用）、福祉及び健康増進（高齢者見守り）、青少年の健全育成（学力を向上）、地域文化継承及び創出（伝統的建造物群活用）」等や、地域振興、コミュニティづくりの課題があります。

今後、23の行政区から成る自治協議会を中心とした具体的な活動を展開していかなければなりません。

そのためには、全住民の理解と協力の元、活動内容の具体化や地域リーダーの育成に取り組んでいく必要があります。

したがって、吉井地区の活動を地域に理解してもらうため広報など活動の啓発を行っていく必要があります。

4. 地域計画策定委員名簿

番号	委 員 名	備 考
1	高 倉 伸 幸	吉井小学校PTA会長
2	小 林 昇	吉井小学校PTA副会長
3	高 尾 美恵子	吉井小学校PTA副会長
4	安 元 正 徳	うきは市役所 生涯学習課 課長
5	星 有美子	I T C 寺子屋チーフ
6	稲 田 晴 海	区長部会部会長
7	畑 伸 明	福祉部会部会長
8	田 島 悦 子	女性部会部会長
9	橋 本 剛	青少年育成部会部会長
10	佐 藤 繁	青少年育成部会副部会長
11	鳥 越 基 宏	青少年育成部会部副会長
12	加 藤 一 昭	自治協議会本部
13	田 箆 通 保	自治協議会本部
14	樋 口 幸 代	自治協議会本部
15	山 崎 一 親	自治協議会本部
16	野 崎 暁 子	自治協議会本部

5. 資料

(1) 地域計画課題カード

平成 27 年度吉井地区自治協議会地域計画策定委員会

地域計画課題カード

あなたが、課題だと思う項目に☒チェックをしてください。

- ☐ (1) 地域の歴史や文化を受け継いでいく**人材**を育てるべきだ
- ☐ (2) **子ども**への**見守り**をさらに強化すべきだ
- ☐ (3) 安全に通行できるよう道路幅の拡張や**歩道の整備**を行うべきだ
- ☐ (4) 地域活動の**担い手づくり**のための人材育成を行うべきだ
- ☐ (5) 一人暮らしの**高齢者**に対する**見守り**などの支援を徹底するべきだ
- ☐ (6) 静かな環境を守るため、コンビニ周辺など深夜の**騒音**をなくすべきだ
- ☐ (7) **子供会活動**を活性化して加入を促進すべきだ
- ☐ (8) 住民の**防犯意識**を高めるような啓発活動を行うべきだ
- ☐ (9) 行政区ごとに**自主防災組織**を作り、組織をしっかりすべきだ
- ☐ (10) 高齢者も含めて**多世代**が**交流**できる場（知恵や技術を学ぶ場）をつくるべきだ
- ☐ (11) 綺麗な環境を守るためゴミ収集日などの**鳥獣対策**を行うべきだ
- ☐ (12) 安心して**子育て**ができるような環境づくりを行うべきだ
- ☐ (13) 高齢化が進んでいくため、**高齢者**の集まる**場所**をつくるべきだ
- ☐ (14) 昔から伝承されてきた**伝統や行事**を受け継いでいくべきだ
- ☐ (15) 子どもが遊べるような**公園**を整備すべきだ
- ☐ (16) 高齢者の**生きがい**（出番）**づくり**をするべきだ
- ☐ (17) 夜の安全のため**街灯**の設置・パトロールをすべきだ
- ☐ (18) いじめや非行がなく**健全に生活**できるような環境を整えるべきだ
- ☐ (19) **水害発生時**の備えを十分に行っておくべきだ
- ☐ (20) **自治協議会**に対する認識を深めてもらうため周知活動を行うべきだ
- ☐ (21) 地域の愛着が生まれるような**清掃・花壇**づくりを行うべきだ
- ☐ (22) 地域の活性化を図るため**直売所**や観光施設をつくるべきだ
- ☐ (23) **老人会活動**を活性化して加入を促進すべきだ
- ☐ (24) 地域活動の**参加者**を増やすため参加しやすい環境づくりをするべきだ
- ☐ (25) 地域の安全・安心を守るため**防犯カメラ**の設置箇所を増やすべきだ
- ☐ (26) 小中学生の**学力**を**向上**させるような取組を行うべきだ
- ☐ (27) **伝統的建造物群**保存地区をもっと活用すべきだ
- ☐ (28) **空き家**や**空き店舗**の活用プランづくりをするべきだ
- ☐ (29) **若者同士**が交流できる場をつくるべきだ
- ☐ (30) **移住者・転入者**と交流を深める環境づくりをするべきだ
- ☐ (31) **まちづくり**について自由に語ることができる場をつくるべきだ
- ☐ (32) 誰もが参加できるような**イベント**づくりを行うべきだ
- ☐ (33) 人口減少・**定住促進**対策に取り組むべきだ
- ☐ (34) 企業の誘致を行い、地区内で**雇用の創出**に取り組むべきだ

（２）地域計画に関するアンケート結果（吉井地区自治協議会）

問１ あなたが今後も吉井地区に住み続けるために重要と考えることはなんですか？

（優先順位が高いものから順に３つ番号に○を記載ください）

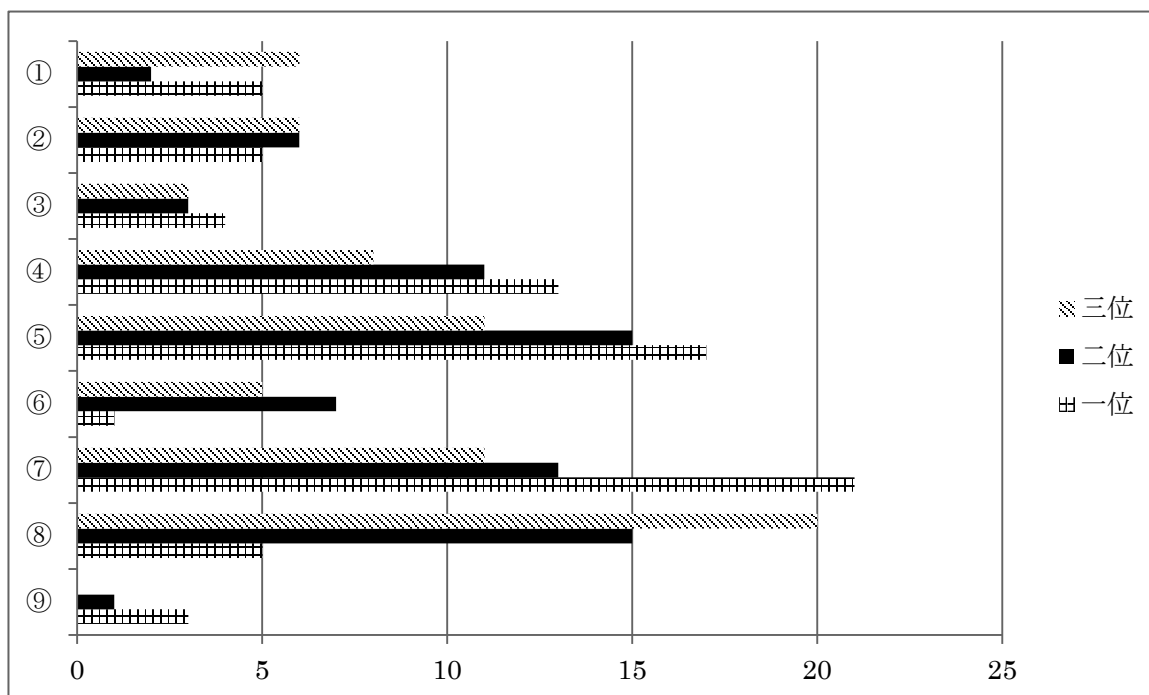
- ① 保育園、小学校等子どもの人数を増やす。
- ② 空き家や土地など住む場所を確保する。
- ③ 託児サービスをつくる。
- ④ 行事・役の負担を軽減する。
- ⑤ 吉井地区に住みながら働ける職場を確保する。
- ⑥ 若者が自主的に活動できる機会を増やす。
- ⑦ 地域をあげて子どもを育てる気風をつくる。
- ⑧ 高齢者が安心して暮らせるまちづくりをする。
- ⑨ その他 ○買い物などの便利の良さ

○子育て支援 中学までの保険制度を考える。すでに、よその市では現実に行なっている。

○普通に考えてなぜ人口が増加しないのか、本気で気づかないのかが全く理解できない。

○子どもたちが安心して過ごせる。

○住民税に応じたサービスの充実。



（考察）吉井地区に住み続けるために重要と考えること

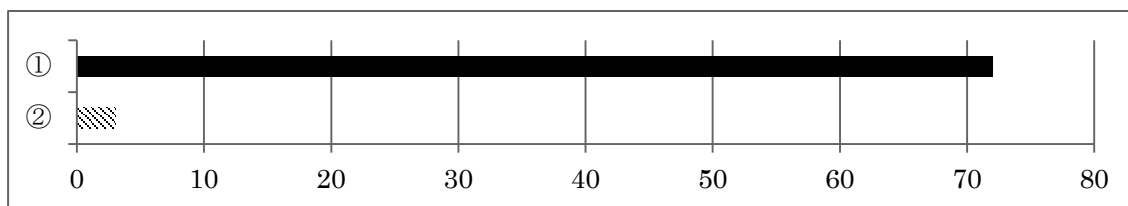
地区に住み続けるために重要と考えることとして、優先順位が高い三つは、⑦地域をあげて子どもを育てる気風をつくる、⑤地区に住みながら働ける場所の確保、④行事・役の負担を軽減するとなっている。

このことから、吉井地区住民の地区に住み続ける為に重要と考えることは、生活の基

盤としての職場が身近に存在し、共同生活ができ、子どもを育むまちづくりを求めていることが分かる。

問2 都会から吉井地区へ、田舎暮らしや農林業を希望し移住する人が増えています。あなたは、市外からの移住受け入れについてどう考えますか？（番号を一つ記載してください）

- ① 受け入れるべき
- ② 受け入れるべきではない。（理由

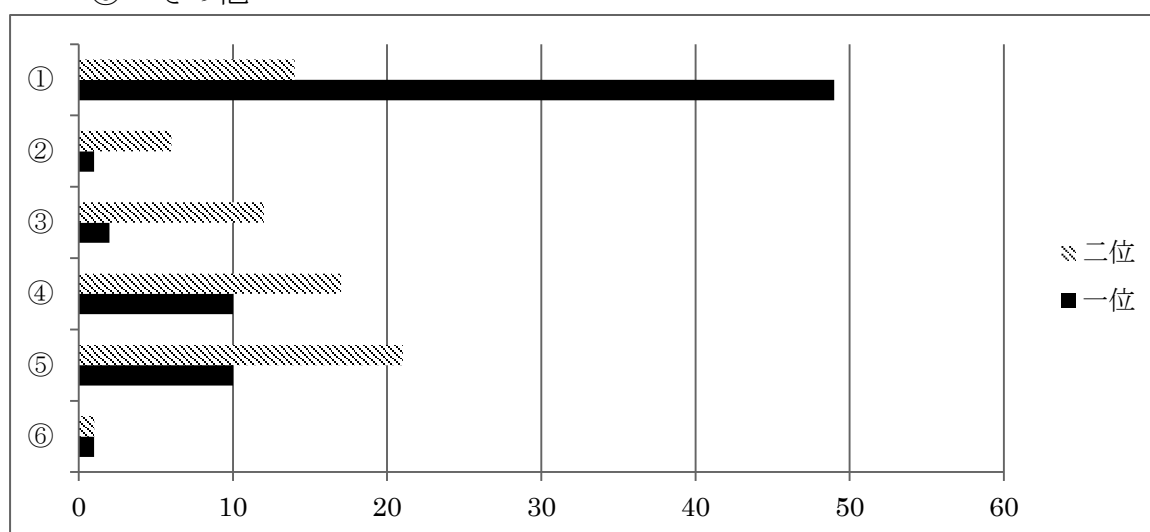


（考察）市外からの移住受け入れについて

市外からの移住受け入れについての考えとしては、96%の方が「受け入れるべき」と回答している。
ことから、具体的な受け入れについての対応について検討が求められる。

問3 問2で①と回答した方 住民として活躍できる人を大前提として、どんな人を受け入れれば良いと考えますか？（優先順位が高いものから順に2つ番号を記載ください）

- ① 子育て世代の夫婦
- ② シニア・定年退職した人
- ③ 芸術家・アーティストなど地域に文化をもたらす人
- ④ 自然を活かした仕事や暮らしを志向する人（農林業など）
- ⑤ パン屋さんやヨガスタジオなど新しい雰囲気のお店やサービスを営む人
- ⑥ その他



（考察）どんな人を受け入れれば良いと考えますかで考えること

どんな人を受け入れれば良いと考えますかで、突出しているのは、①子育て世代の夫婦で、次いで、⑤パン屋さんやヨガスタジオなど新しい雰囲気のお店やサービスを営む

人と、④自然を活かした仕事や暮らしを志向する人（農林業など）が挙げられる。

このことから、若い「子育て世代」の受け入れと地域の活性化が求められていることが考えられる。

問4 吉井地区の魅力を高めるためには、どんなことに優先的に取り組むべきと考えますか？（優先順位の高いものから順に3つ番号を記載ください）

- ① 文化財等の活用プランづくり ② 高齢者が楽しめる場所づくり
③ 特産品などの直売所づくり ④ 特徴のあるスポーツ施設づくり
⑤ 全住民を対象とした連絡網の整備 ⑥ サクラ並木・公園等の整備&イベント実施
⑦ 小さな魅力スポット発掘&マップ作成
⑧ みんなが集えるおしゃれカフェづくり
⑨ 空き家、空き店舗の活用プラン ⑩ 職人が活躍するイベント実施
⑪ その他 ○子どもを育てやすい環境

○子どもの教育を充実させる、受験できる高校を増やす。

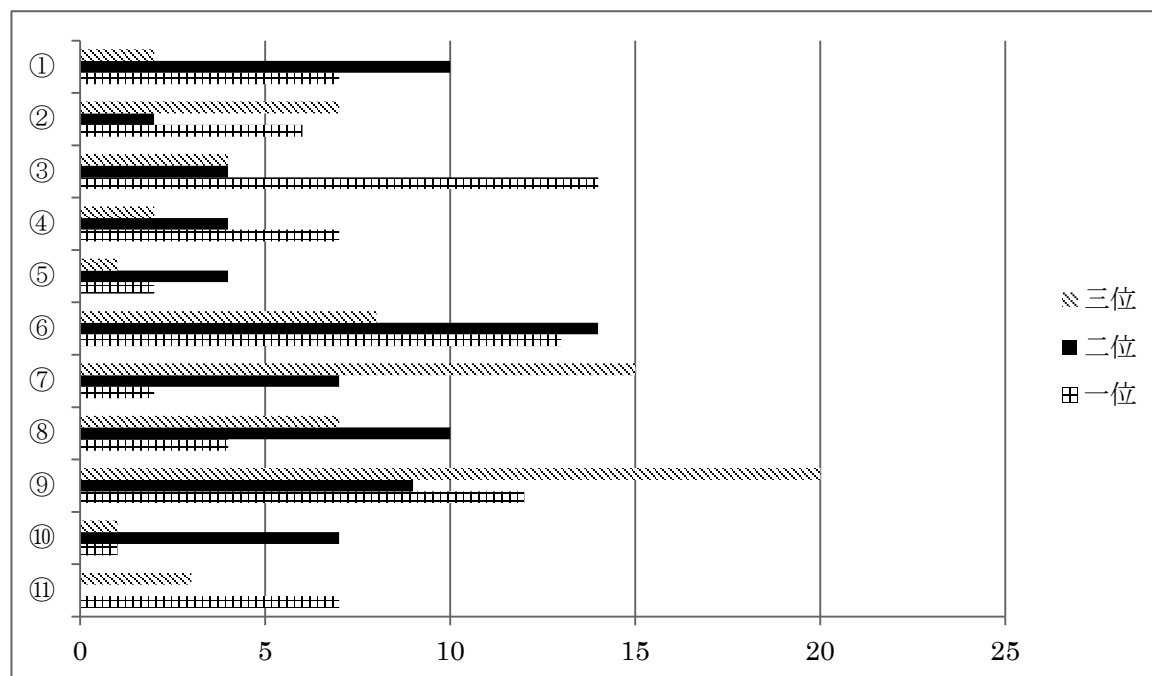
○小さな子連れでもいける座敷がある（おしゃれな）飲食店 ○教育

○吉井町の魅力はそもそも何かを考え、その特色を生かすまちづくり

○子どもが安心して自由に遊べるような場所づくり

○フルーツとか無添加の健康食品づくり

○他県からもわざわざ来るような、家族で来れるような巨大な公園を造る。そして、吉井町をもっと知ってもらふ。（巨大遊具を置いてほしいです）



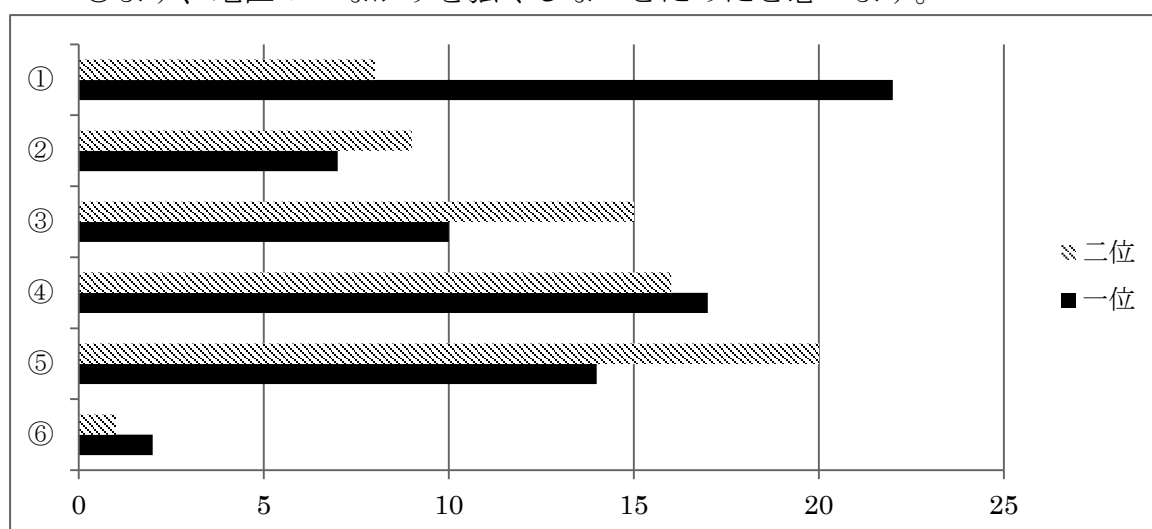
（考察）地区の魅力を高めるためには、どんなことに優先的に取り組むべきと考えるか

地区の魅力を高めるためには、どんなことに優先的に取り組むべきかで、突出しているのは、⑨空き家、空き店舗の活用プラン、⑥サクラ並木・公園等の整備&イベント実施である。

一方、⑤全住民を対象とした連絡網の整備、⑩職人が活躍するイベント実施は、優先度が低い。

問5 あなたは、吉井地区のつながり、一体感を高めるために何をしたらよいと考えますか？
(優先順位の高いものから順に2つ番号を記載ください)

- ① 若者同士が知り合ったり、交流ができる機会をつくる。
- ② 女性（お嫁さんを含む）同士が知り合ったり、交流ができる機会をつくる。
- ③ おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる。
- ④ Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる。
- ⑤ 吉井地区のまちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくる。
- ⑥ その他 ○一人ひとりの意識を変える必要がある。
○吉井町の魅力向上 ○何故、吉井地区だけでこだわるのか？
○まず、地区のつながりを強くしないとだめだと思います。



(考察) 吉井地区のつながり、一体感を高めるために何をしたらよいと考えますか

地区のつながり、一体感を高めるために何をしたらよいかで、突出しているのは、①若者同士が知り合ったり、交流ができる機会をつくる、④Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくるが挙げられる。

また、⑤吉井地区のまちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくるも多く、全体として、知り合う・交流できる・語れる「機会や場」が求められている。

問6 以下について、率直な意見をお聞かせください。

① 自治会・各種団体組織の活動についてどう思いますか？

- 何をやっているのか分からない。 ○何かやっているんですか
○よく分からない。 ○自治会の名前は聞くが……分かりづらい
○分かりません。どんな団体、組織があるか分かりません。
○活動内容はその団体に属されている方、又は、活動に参加されたことのある方は知っていると思いますが、若い方などほとんどの方は知らないのでは？ 知りません！

- 特にない。あまり知らない。 ○同じ人ばかりの参加で偏っているのでは？
- 具体的な活動内容が理解できていないので、分かりやすく説明してほしい。
- 役が多くて気がひけます。 ○活動内容がよく分かりません。②
- 分かりづらい。 ○忙しすぎる。
- 皆さんが自治会のことを、よく理解してないようです。
- 一部の人だけで余りよく知られていない。
- 吉井地区の防犯に対する強化が足りない。浮羽は学校下校時間に、防犯でおじいちゃん、おばあちゃんが立っている。吉井はない。
- 働く母親が増えているので、正直無くなって欲しい。
- 自治会は問題なし、小学校行事多し、都会のレベルにあわせるべき
- 高齢者の方が主体でやっているのもう少し若い人が入ってもよいと思います。
- 自治組織になりましたが、今までどおり区長さんは必要ですが、何のための自治会なのですか。 ○簡素化してほしい。
- 地域の出事、役など多すぎる。引っ越してきてすぐやらされた。（かなり不愉快）掛け持ちして、役をやらなければならないことがある。
- より多くの住民が参加できる内容にする。
- これまでの活動を活かした会であってほしい。押し付けはダメ。
- 気軽に入れる雰囲気づくりをしてほしい。
- がんばっていると思う。 ○活発であると思う。
- 区長さん等、まとめる係の方の仕事は内容も多く大変だと思う。
- 人件費が高い 多人数、少人件費で！

② どのようなイベント・サークルがあれば参加したいですか。

- 親子で楽しめるイベント ○誰もが気軽に参加できるようなサークル
- 女性でも簡単にできる、D I Y作りとかです。
- 子ども・親・祖父母が共通して楽しめるイベント（野球、サッカー）スポーツ選手を迎えて、子どもたちに指導したりするのも良いかも……
- スポーツ系（託児所で……） ○料理 ○歴史、体験、おけいこ
- 住んでいながら、知らないことが多いので、吉井町散策とか……
- 今は、特にありません。 ○子どもと一緒に参加できるもの
- 子どもと一緒に楽しめるイベント ○区単位でするようなゲームが楽しめるもの
- まち全体で参加できるような（高齢者から子どもまで）
- スポーツイベントはよく参加するので、潮干狩りとか楽しいと思います。
- 希望、よさこい祭に「ほにや」を呼んでほしい。
- 子どもから、お年寄りの方まで参加できるイベント（スポーツ系・文化系、等）
- アパートでは、七夕「天の川」「ひこぼし」等、書道で書く場所がないので、広間を借りてイベントでできればいいと思う。 ○フリマ（フリーマーケット）
- もの作り体験 ○登山 ○子どもが喜ぶイベント
- 勝手にやれば良いと思う。ただ、本気でやろうとする人は民間！

- パソコン教室 ②
- 子どもと大人が対話するような会
- 自由交流広場（月1回、皆で飲み物や食べ物を持ち寄り、懇談会）
- キャンプ部・アウトドア部・登山部
- （アウトドアのイベント BBQとかGood）キャンプは一人でできません。
- 他県でやっている芋煮会みたいな、でっかい鍋などで何かつくって、無料で配る。
- （個人的には、豚汁がいいと思います。）
- 老若男女問わず参加できるような大会（ダンスや歌など）
- 三世代で参加できるようなイベント ○麻雀
- 日にちを分けて、同じ内容のイベント（木工教室 等）があれば参加しやすいです。

③ 文化財等の活用についてどのようにお考えですか。

- 考えない
- 有意義に活用してほしい
- 今ある文化財をもっと活用して、うまくPRできればと思う。
- 継承すべき
- 宣伝方法がいまいちだと思います。
- 古墳等の活用
- 昔に比べて、さびれてきていると思います。
- すばらしい文化財があり、PRすればもっと人が集まると思います。
- 吉井町のいいものをもっと知ってもらえるような宣伝ができるとうい。
- 良いことだと思う。もっとすべき。古墳くらぶがフェイスブックのみの申し込みだったりしたので残念だったことがあった。
- 古いものを活かしてカフェなどしているのは良いと思う。
- 詳しいことが理解できていない。よく分からない。
- 現時点での活動内容が分かりません。 ○大切に保存してほしい。
- 吉井町の文化財が何があるのか知らないため、言えない。
- これからも大切に保存し、代々、継承していくべき。
- 保存することは大切だが、景観はとても大切だと思う。
- 学校と連携し、歴史の学習に役立てる。○分かりにくい
- 古墳はもう少し見直して、もっと他県の人に観てもらいたいですね。もったいない。
- 他の市との区別、差別化を図り、独特の活用をしてほしい。
- 伝統文化の継承、教育をしたら良いと思います。

④ 住民の気持ちを一つにするために必要な具体策はなんだと思いますか。

- 一人ひとりのボランティア精神が大切だと思っています。
- 住みやすいまちづくり
- 明確な情報
- 住民一人ひとりが何をどのように考えているのか、住民の声をもっと聞くべき、考えるべきだと思う。
- 共有
- 子育てに優しいまちづくり（医療券、予防接種 等）
- 区で集まるにしても年配の方だったりするので、同じメンバー、定期的にアパート単位、職場、学校、園等、アンケート等してみるとかで色々意見が集まるので

は？うちは、他のアパートに比べ、年一回でも飲み会等して交流してアパート内等情報交換しています。

○区長など立ち上がった方が、もう少し積極的に地域の活動など把握するべきだと思います。 ○よく分からない

○街中、山の方・・・バラバラなので何か具体策は思いつきません。

○世代を問わず、共通理解で一つの目標を持つ。

○顔、考え方が違うのに、気持ちを一つにするのは難しいとおもいますが、まずは質問する側の意見を確立することです。

○うきは市のよさをいろんな人に知ってもらって、「うきは市にすんでいるなんていいねー」といってもらえるようにすること。 ○税金の軽減

○市長を含め、市議会議員の解体。地場の頭の固い年寄りばかりで収集がつかない。

○気軽に参加できるような催しはないでしょうか。

○近所つきあい、昔のように付き合いが少なくなっているからこそ、安心できないこともある。 ○連絡網をつくる。

○もっと、情報を流してほしい。 ○何について一つにするのか、問いが分からない。

○全員参加の防災訓練。その後はお茶会。健康づくりのためのラジオ体操やヨガや太極拳。

年に2、3回のバザー（カレーやうどん、ラーメンなど）

○世代をこえて強制ではなく、何かにとりかかるような祭りとか、行事があれば・・・

○どのようにしたいのか、明確に伝えていく事。協力を得られるように対話していく事。

⑤ 吉井地区をどんなまちにしたいですか？

○公園などを増やし、子どもたちが触れ合える場を作ってほしい。

○思いやりのある町 ○安心して暮らせるまち

○伝統を守りつつ、新しい風も取り入れた、楽しくて住みやすいまち

○今のまちの雰囲気でも好きです。 ○子育てしやすいまち

○皆にとって住みやすい、居心地のよい町

○子どもが安心して暮らせるまち ○ショッピング 充実した町

○安心して子どもを育てられる町にしたい。

○犯罪のない安心して住めるまち ○自然あふれた住みやすいまち

○伝建地区のハリボテの映画村のセットはやめて、もっとそれを活かした住宅、お店づくり

○見知らぬ人にもしてはいけない時は怒ること、いい事をしている人にはほめる。声かけの町にしたいかな。 ○住みやすい町 ○明るい町

○一次産業と文化が豊かな田舎 ○皆が仲良しで、声を掛け合って暮らせる町

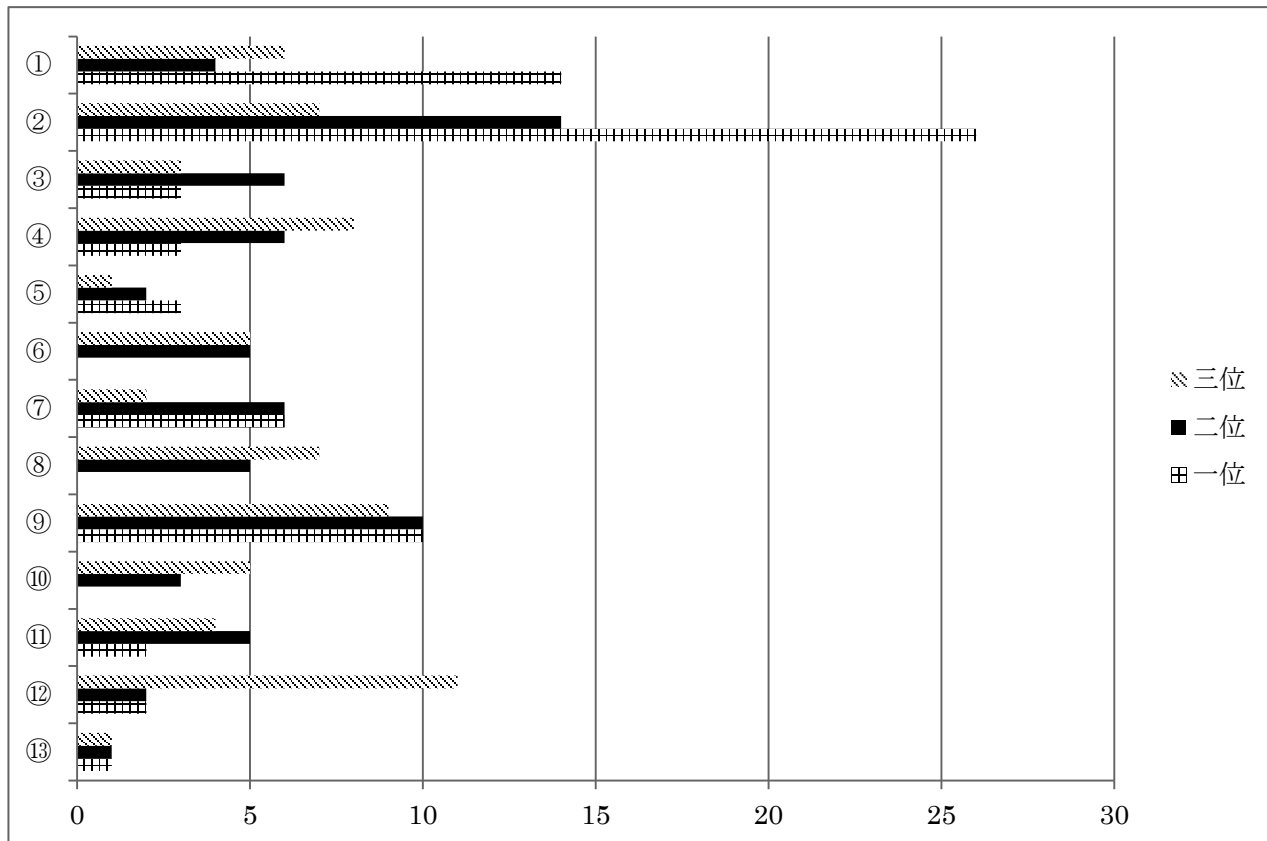
○明るくて活気のあるまち。もちろん、自然も大切に・・・

○住んでて良かった・・・住んでみたいと思われるまち

- 若者が楽しめる町 ○古き良いものを守り、そのよさを伝えていけるような町
- 車でしかまわれない町じゃなく、車のない人にもやさしい町。仕事もあまり、足らないとできなかったり、病院も行けるところに限られる。朝倉にも行きにくい。
- 安心して住める、ステキな町であってほしい。
- 子育て世代の負担軽減を図り、子育てしやすい環境を作ってほしい。
- 古風な町でありながら、近代化も必要。福岡県で住みたい町ベストワンの町
- 活気溢れる町 ○明るくて住みやすい町にしたい！ ○活気ある、魅力的な町
- 子どもから高齢者までが住みやすい環境が整っている町
- 安心・安全・子育てしやすい。金銭的に住みやすい町
- みんなが安心して幸せにすごせる町づくり ○若い人が定住できるような町
- 気持ちが安らげる町 ○健康、長生きできる町 ○特徴のある町
- 安心安全で、教育環境が整っている町にしてほしい。不審者や犯罪が少なくなるよう、住民同士が、顔の見える付き合いを負担なくできるような体制がある事。
- 空気はきれい、水もきれい、食べ物もおいしい、人もいいよね！といわれたいです。
- 楽しくて、明るくて、住みやすい町。他の県から移り住みたいと思える町にしたい。
- 活気あふれる（高齢者も若者も子どもも）町
- 子どもが笑い、年寄から子どもまで安心して暮らせる場所

問7 今後、10年間のまちづくりにおいて、あなたが今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか？（優先順位の高いものから順に3つ番号を記載ください）

- | | |
|----------------|------------------|
| ① 人口減少・定住促進対策 | ② 子育てのしやすい町づくり |
| ③ 自然・環境整備 | ④ 観光・施設活用 |
| ⑤ 交通・道路整備 | ⑥ 農林業の担い手づくり |
| ⑦ 防犯・防災 | ⑧ 高齢者の生きがいづくり |
| ⑨ 雇用の創出・企業誘致 | ⑩ 伝統文化の伝承・教育 |
| ⑪ まちづくりをする人材育成 | ⑫ 地域が自立するための財源確保 |
- その他



(考察) まちづくりにおいて、あなたが今真っ先に手を打つべきと考える施策について

真っ先に手を打つべきと考える施策で、突出しているのは、②子育てのしやすいまちづくりで、次いで、⑨雇用の創出・企業誘致、①人口減少・定住促進対策が挙げられる。

また、⑤交通・道路整備や⑩伝統文化の伝承・教育については、優先度が低いことが分かる。

問8 その他ご意見があれば、なんでも自由にお聞かせください。

- 男でも、上の人の意見だけではなく、住民に対しても意見を聞いてほしい！
- （図書館、アリーナ）公共施設が浮羽町ばかりで、吉井町にも作ってほしい。
行きたくても行けない 不満。
- まず、このアンケートがどのような目的、意図でとるのか、明確にすべきと思います。
- アパートを作るよりも、空き家を利用し、地域の密着性を高めてほしい。
- 税金の軽減 ○自由な町にしてほしい。
- 子どもの医療費の軽減等、子育ての負担を減らす事が必要！
- 学力を伸ばせる教育、環境、食育と云いつつ、地場の食材を使わない給食はどうなのか？
私の周りほとんど理解に苦しんでいる。中学で、模擬試験を定期的に受けさせてほしい。全国レベルで、偏差値を知ることは、重要だと思いますが・・・
- 教育に力を入れてほしい。

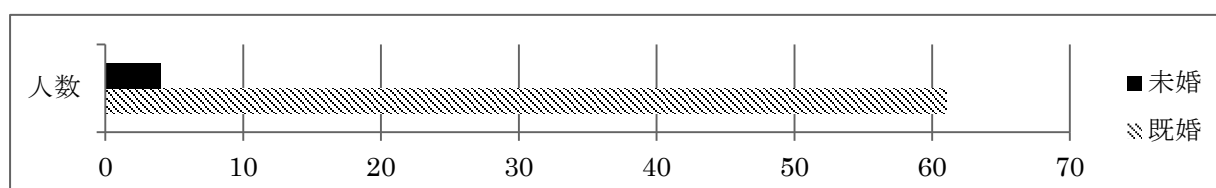
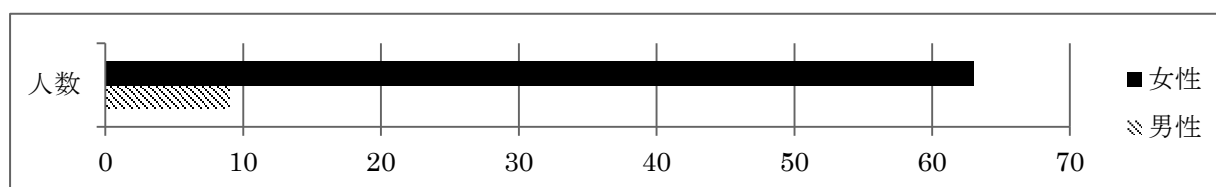
- うきは市吉井町は住みよい町だと思います。仕事はうきは市以外でしています。働ける場所がない点では…。
- 地域の復興は、産業の行政、地方銀行、商工会、広報等の力を結集しないとうまくいかないと思いますので、行政が舵をしっかりとって、吉井を引っ張ってもらいたい。
- 若者の結婚推進
- あたたかいとってもいい町だと思います。宣伝下手かなと。
- 地元の商店街の活性、大型店が多すぎる。
- 子どもが自由に遊べる公園がない。西鉄バス以外でうきは市内を走るバスがあってもいいのでは。
- 地域の皆さんが安心して生活できるよう、ふれあいセンターの建設をお願いします。
- 自治会の役員さんと、各区での話し合いが必要。
- 駅前公衆トイレをもっときれいに。スポーツグラウンドが特に気になる。決まった清掃者がいるのですか。
- 近所の子どもたちが遊べる公園が吉井町には少なすぎます。小さな公園ができるといいなと思います。
- 地域の消防団ですが、あれに強制的に入団させられたりするので（特に男性）地元からいなくなるのではないのでしょうか。（個人的意見です）
- 教育（中学や小学校等）現場の環境向上をしてほしい。荒れているという話を聞くと、このまま、吉井で進学するのは…と思います。

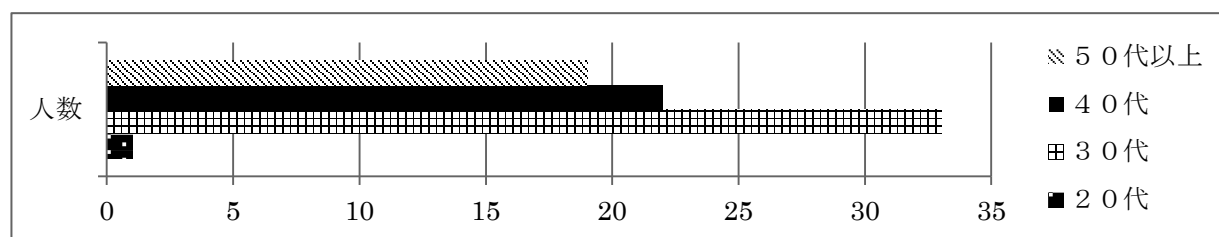
問9 あなたの性別世代を教えてください。

男 性	9	女 性	63
-----	---	-----	----

既 婚	61	未 婚	4
-----	----	-----	---

20代	30代	40代	50代以上
1	33	22	19





(3) 地域計画まとめ

① 分野別地域計画

分野 No.	分 野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
1	防犯及び防災 (目標) 安全安心なまち づくり	○住民の防犯意識を高める ような啓発活動の実施 ○夜の安全のため街灯の設 置・パトロールの実施		○声かけ・挨拶運動 ○防災マップ作業	○避難訓練（住民参加） ○防災訓練（住民参加） ○詳細な防災マップ	●住民の居住把握 ●住民参加の避難訓練 ●防犯カメラ

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	住民の居住把握	自治協議会	住民（居住者）台帳	避難訓練のため	◎		○	1
新規・継続	住民参加の避難訓練	自治協議会	実態にあった訓練	実施する	○	○ (消防団)	◎	2
新規・継続	防犯カメラ	自治協議会	防犯意識の高揚	運用基準をつくる	◎			3

分野 No.	分 野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
2	生涯学習活動 (目標) サークル活動の 充実で生きがい あるまちづくり	○あいさつや日常会話などを通 て繋がり希薄化を防ぐ ○生涯を通じた学ぶ機会の提供 ○高齢者の生きがい(出番)づく り、学習の場 ○地域の活性化を図るため必要 な人材育成		○健康マージャン教室 ○学校みこし ○たのしかつ祭 ○グラウンドゴルフ大 会	○各種サークル活動の推進 (コミセン等を活用したサークル活動) ○高齢者の活動の場づくり (各種教室開催) ・子どもとの交流 (知恵や知識の活用)の場づくり) ○人材育成 ・リーダー育成	●健康マージャン教室 ●健康カラオケサークル ○高齢者の活動の場づくり (各種教室開催) ・子どもとの交流 (知恵や知識の活用)の場づくり) ○人材育成 ・リーダー育成

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	健康マージャン教室	自治協議会施設	市内の高齢者を 対象とした教室	交流と健康増進を図る	◎	○	△	1
新規・継続	健康カラオケサークル	自治協議会	カラオケサークル	結成実施する	◎	○	△	2
新規・継続								

分野 No.	分 野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
3	環境及び景観 の保全 (目標) 伝統と文化を次 世代に伝えるま ちづくり	○安全に通行できるような 道路幅の拡張や歩道の整 備 ○子どもが遊べるような公 園の整備 ○空き家や空き店舗の活用 プランづくり			○暗い道に外灯を ○川にガードレール ○公園を作ってほしい ○子どもが外で遊べる指導 ○土日の学校校庭の開放 ○防犯カメラの設置を広げる ○バイパス沿いの土地の活用 (広場・公園 等) ○空き家・空き店舗の調査 ○空き家を利用したたまり場づくり ○持ち主の許可を得て空き店舗の利用	●空家活用（防災） ●防災・防犯 ●子育て応援

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	空家活用（防災）	行政区全体で	空家の調査	空家マップをつくる	◎		○	1
新規・継続	防災・防犯	行政区	防犯カメラ	運用基準をつくる	◎		○	2
新規・継続	子育て応援	自治会	公園・遊具	自主管理できるように	◎	○ (PTA、老人会)	○	3

分野 No.	分 野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
4	人権教育・啓発 (目標) 様々な個性を尊重するまちづくり	○人権教育・啓発の推進		○人権講演会	○人権学習(区長会・分館 長会・各部会) ○人権の花の栽培	●人権講演会

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	人権講演会	自治協議会	人権意識高揚のための 学習会	区長会・分館長会・各 部会を対象に	◎	○	△	1
新規・継続								
新規・継続								

分野 No.	分 野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
5	福祉及び健康 増進 (目標) 健康でふれあい、 共に生きる	○高齢者に対する見守りな どの支援 ○高齢者の生活を地域で支 援する取組 ○安心して子育てができる ような環境づくり ○誰もが健康に生活するた めの取組	○シニアの健康増進 ○子ども会に対する 助成 ○区で敬老会の開催	○福祉委員による声 かけ訪問 ○子育てと教育を進 める吉井校区の会 (たのしかつ祭) を通しての活動 ○シニア部会G G大 会 ○福祉部会の高齢者 声かけ訪問 ○元気塾の開催	○新たな高齢者スポーツの検討 ○ボランティアの育成	○老人クラブ定例会 ○子ども会に対して区や公民 館より助成金の提供 ○元気塾の開催 ●福祉部会の声かけ訪問 ○区で敬老会開催 ●寄り合い場所の提供 ●福祉ボランティアの育成

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	福祉部会の高齢者声か け訪問							2
新規・継続	福祉ボランティアの育成	コミュニティ	草取り、話し相手、 料理、見守り	講習会	○	◎	○	1
新規・継続	寄り合い場所	コミュニティ 各分館	井戸端会議	ストレスを解消する	◎	○	○	3

分野 No.	分 野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
6	高齢者等の 生きがい (目標) 健康でふれあい、 共に生きる	○地区で統一した高齢者支援活動の実施 ○高齢者の生きがい（出番） づくりの検討	○公民館で寄り合い 活動や元気塾の実 施 ○敬老会 ○寄り合い活動	○シニア GG 大会 ○福祉部委員研修	○福祉ボランティアの養成 ○園児と高齢者の交流 （伝承遊びなどで） ○シニアによる各種教室 ○敬老会 ○園児と高齢者の交流 ○福祉ボランティアの養成	●一人暮らし高齢者交流会 ●よりあいの場提供

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	一人暮らし高齢者交流会	自治協議会	講話とふれあい活動	コミュニティセンター で福祉委員を中心に実 施	◎	○	△	1
新規・継続	よりあいの場提供	自治協議会	気軽に寄り合える場	提供する	◎	○	△	2
新規・継続								

分野 No.	分 野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
7	青少年の健全育成 (目標) 健康でふれあい、 共に生きる	○子どもへの見守りをさらに強化する ○安心して子育てができるような環境づくりを行う ○いじめや非行がなく健全に生活できるような環境を整える ○小中学校の学力を向上させるような取組を行う	○交通指導 ○子ども会活動 (家族ぐるみの) ○空き缶拾い (子ども会) ○体協スポーツクラブ活動 ○集団登下校	○朝のあいさつ運動 ○夜間パトロール (年2回) ●通学合宿 ○たのしかつ祭 ○学校みこし交流会 ○こども110番 ○ボランティア読み聞かせ・ブックスタート事業 ○運動会 ○寺子屋事業 ○体験学習 ○祖父母学級	○子ども見守り隊活動 ○子ども会と大人との交流会 ○高校充実の支援 (活動・広報)	○夜間パトロール ○子供会活動 (家族ぐるみ) ●子供会活動 ○子供会と大人との交流会 ○若い子を持った親との交流 ○親の指導 (その為の魅力ある催しを！) ○子ども会と大人との交流

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <u>継続</u>	通学合宿	生涯学習センター	子育て支援	自治協議会実行委員会で実施する	◎	◎ (小学生)	○	1
新規・ <u>継続</u>	子供会活動	自治協議会 文化教育部会	子どもみこし等の拡充	子供会活動の活性化	○	◎ (行政区の子ども会リーダー)	△	2
新規・継続								

分野 No.	分 野(項目)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
8	男女共同参画 社会の推進 (目標) 男女が共に活躍 できるまちづく り	○男女共同参画社会の推進		○女性部会 ○井戸端会議 ○視察研修 ○男女共同参画講演 会	○女性部連絡員学習会 ○男の料理教室 ○地区民へ講演等での啓発活動	○地区民へ講演等での啓発活 活動 ●視察研修 ●井戸端会議 ○女性部会 ●男女共同参画講演会

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ 継続	男女共同参画講演会	自治協議会	講 話	講師を招聘して啓発の 実施	◎	○	△	1
新規・ 継続	視察研修	自治協議会	視 察	近隣地区の取り組み を学ぶ	◎	○	△	2
新規 ・ 継続	井戸端会議	自治協議会	講師を中心に話し合い を行う	女性部関係者	◎	○	△	3

分野 No.	分 野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
9	地域文化継承 及び創出 (目標) 歴史と文化の息 づくまちづくり	○地域の歴史や文化を受け 継いでいく人材の育成 ○伝統的建造物群保存地区 をもっと活用する		○小さな美術館めぐ り ○祇園まつり ○おひな様めぐり ○学校みこし	○大人と子どもと一緒に体験（ツアー） ○町の歴史を（再び）学ぶ ○ストーリー（物語）づくり ○検定制度（歴史）	○伝建地区保護防災訓練 ●子どもの交流を図る ・子供みこしを全市に広める ●郷土歴史検定制度を確立す る ●町の歴史を（再び）学ぶ

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	郷土歴史検定制度を確立 する	自治協議会・郷土史会	検定試験を	・毎年実施して段位を 与える ・広報で周知する	◎	○ (郷土史会)		1
新規・継続	町の歴史を（再び）学ぶ	郷土史会	町の歴史を	学校・子供会で勉強会 をする	△	◎ 郷土史会 学校	○ (行政 区)	2
新規・継続	子どもの交流を図る	自治協議会内	子供みこし	子供みこしを拡充して いく	○	◎	△	3

分野 No.	分 野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
10	コミュニティ ビジネス等 地域経営 (目標) 地域資源を生か したまちづくり	○地域活性化に向けた産業 の育成 ○地域が一体となって取り 組むことができるイベント の推進 ○コミュニティセンター等 を活かした地域おこし			○地産地消の直売所開設	●地産地消の直売所開設

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	地産地消の直売所開設	自治協議会駐車場に開 設する	青空市場の開設	野菜、果物、漬け物等 の販売	◎	○	△	1
新規・継続								
新規・継続								

分野 No.	分 野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	①地域振興、コミュニティづくり (目標) あなたもわたしも仲よしこよし	○高齢者も含めて多世代が交流できる場(知恵や技術を学ぶ場)づくり ○地域活動の参加者を増やすため参加しやすい環境づくり ○若者同士が交流できる場づくり ○移住者・転入者と交流を深める環境づくり	○みんなで楽しく忘年会 (敬老会を兼ねる) ○山神さま ○市運動会の打ち上げ ○子供会活動 ○道路愛護	○高齢者交流会 ○一人暮らし高齢者への声かけ・訪問 ○鯉のぼり ○盆踊り ○楽市楽座 ○グラウンドゴルフ大会 ○コミュニティ施設の建設推進 ○自治会の広報活動	○たまり場づくり ○コミュニティセンター建設 ○自治会組織の見直し (気楽に参加できるように) ○全世帯連絡網の確立 ○自治体・商工会・観光協会など連携の検討 ○大きなバザー・フリーマーケット ○よさこい踊りのような若者が集まるイベントの開催	○鯉のぼり ○自治会の広報活動 ○コミュニティ施設の建設推進 ●コミュニティセンター建設 ○コミュニティセンター建設(たまり場づくり) ●高齢者交流会 ●全世帯連絡網の確立 ○自治会組織の見直し ○若者が集まるイベントの開催

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	コミュニティセンター建設	自治会	建設(自治会館)	市へ要望中	○		○	1
新規・継続	高齢者交流会	市の施設	高齢者の交流	毎年行っている	◎	○	△	2
新規・継続	全世帯連絡網の確立	自治会	行政区ごとの連絡網(特に高齢者の)	連絡員に情報を頂き作成し実行する	◎		△	3

分野 No.	分 野(項目)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	②地域産業育成 (目標) 吉井の魅力の発進	○空き家や空き店舗の活用 プランづくり		○空き家バンク	○空き家の実態調査 ○空き家の地図づくり ○ブランドづくり ○ベンチャー企業への支援	●空き店舗を使ったサークル活動

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	空き店舗を使ったサークル活動	自治協議会	空き店舗、または店舗の 営業していない時間帯 でのサークル活動	実施する	◎			1
新規・継続								
新規・継続								

分野 No.	分 野(項目)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	③人口減少・定住促進 (目標) 魅力溢れるまちづくり	○人口減少・定住促進対策への取り組み			○グリーンツーリズム ○保育料の援助 ○待機児童ゼロのPR ○情報発信	●空き家バンク ●空き家の実地調査 ●空き家の地図作り

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ 継続	空き家バンク				△		◎	1
新規 ・継続	空き家の実地調査	自治会	行政区ごとの空き家状況の調査	区長と連絡員で行う	◎		△	2
新規 ・継続	空き家の地図作り	自治会	調査に基づく地図の作成	自治会本部にて作成する	◎		△	3

分野 No.	分 野(項目)	課題となっている校区活動	新しく必要な活動内容	今後取り組む活動
12	その他特に必要があると各自治協議会が認めること	○健康マージャン教室 内容の充実	○うきは市全域に生徒募集 ○他地域との交流	
		○鯉のぼり飾り	○広く住民を参加させる	
		○たのしかつ祭		
		○地域振興 地域おこしの取り組み		
		○通学合宿の推進	○実施場所（コミュニティセンター）の建設	
		○伝統的建造物群保存地区の活用		
		○ふれあいセンターとの連携		
		○組織機構改革	○行政区割りの見直し	
		○		

② 分野別計画まとめ

No.	分 野	現在取り組んでいる 校区内活動	継続	検討	新しく必要な活動	今後取り組む活動	28年度	中期	長期	担当部署
1	防犯及び防災	○声かけ・挨拶運動	○		○避難訓練（住民参加）	●住民の居住把握		○		本部
		○防災マップ作業	○		○防災訓練（住民参加）	●住民参加の避難訓練		○		地域生活部会
					○詳細な防災マップ	●防犯カメラ		○		地域生活部会
2	生涯学習活動	○健康マージャン教室	○		○各種サークル活動の推進 （コミセン等を活用したサークル活動）	●健康マージャン教室	○			本部
		○学校みこし	○		○高齢者の活動の場づくり （各種教室開催） ・子どもとの交流 （知恵や知識の活用の場づくり）	●健康カラオケサークル		○		本部
		○たのしかつ祭	○		○人材育成 ・リーダー育成	○高齢者の活動の場づくり （各種教室開催） ・子どもとの交流 （知恵や知識の活用の場づくり）	○	○		本部・福祉部会
		○グラウンドゴルフ大会	○			○人材育成 ・リーダー育成			○	本部
3	環境及び景観の保全				○暗い道に外灯を	●空家活用（防災）		○		本部・行政区
					○公園を作ってほしい	●防災・防犯		○		本部・行政区
					○川にガードレール	●子育て応援		○		本部・行政区
					○子どもが外で遊べる指導					
					○土日の学校校庭の開放					
					○防犯カメラの設置を広げる					
					○バイパス沿いの土地の活用 （広場・公園 等）					
					○空き家・空き店舗の調査					
					○空き家を利用したたまり場づくり					
					○持ち主の許可を得て空き店舗の利用					
4	人権教育・啓発	○人権講演会	○		○人権学習（区長会・分館長会・各部会）	●人権講演会	○			本部・行政区

					○人権の花の栽培				
5	福祉及び健康増進	○福祉委員による声かけ訪問	○		○新たな高齢者スポーツの検討	○老人クラブ定例会		○	本部
		○子育てと教育を進める吉井校区の会 (たのしかっ祭)を通しての活動	○		○ボランティアの育成	○子ども会に対して区や公民館より助成 金の提供			○ 本部・行政区
		○シニア部会GG大会	○			○元気塾の開催			○
		○福祉部会の高齢者声かけ訪問	○			●福祉部会の声かけ訪問	○		福祉部会
		○元気塾の開催	○			○区で敬老会開催	○		本部・行政区
						●寄り合い場所の提供	○		本部・福祉部会
						●福祉ボランティアの育成		○	本部
6	高齢者等の生きがい	○シニア GG 大会			○福祉ボランティアの養成	●一人暮らし高齢者交流会	○		福祉部会
		○福祉部委員研修			○園児と高齢者の交流 (伝承遊びなどで)	●よりあいの場提供	○		本部
					○シニアによる各種教室				
					○敬老会				
					○園児と高齢者の交流				
					○福祉ボランティアの養成				
7	青少年の健全育成	○朝のあいさつ運動	○		○子ども見守り隊活動	○夜間パトロール		○	地域生活部会
		○夜間パトロール (年2回)	○		○子ども会と大人との交流会	○子供会活動 (家族ぐるみ)		○	本部・文化教育部会
		●通学合宿	○		○高校充実の支援 (活動・広報)	●子供会活動		○	本部・文化教育部会
		○たのしかっ祭	○			○子供会と大人との交流会		○	本部・文化教育部会
		○学校みこし交流会	○			○若い子を持った親との交流		○	本部・文化教育部会
		○こども110番	○			○親の指導 (その為の魅力ある催しを！)			○ 本部
		○ボランティア読み聞かせ・ブックスタート 事業	○			○子ども会と大人との交流		○	本部・文化教育部会
		○運動会	○						
		○寺子屋事業	○						
		○体験学習	○						
		○祖父母学級	○						
8	男女共同参画社会 の推進	○女性部会	○		○女性部連絡員学習会	○地区民へ講演等での啓発活動		○	文化教育部会
		○井戸端会議	○		○男の料理教室	●視察研修	○		文化教育部会
		○視察研修	○		○地区民へ講演等での啓発活動	●井戸端会議		○	文化教育部会
		○男女共同参画講演会	○			○女性部会	○		文化教育部会

						●男女共同参画講演会				
9	地域文化の継承及び創出		○小さな美術館めぐり	○		○大人と子どもが一緒に体験(ツアー)	○伝建地区保護防災訓練		○	本部
			○祇園まつり	○		○町の歴史を(再び)学ぶ	●子どもの交流を図る ・子供みこしを全市に広める	○		文化教育部会
			○おひなさまめぐり	○		○ストーリー(物語)づくり	●郷土歴史検定制度を確立する		○	本部
			○学校みこし	○		○検定制度(歴史)	●町の歴史を(再び)学ぶ		○	本部
10	コミュニティビジネス等地域経営					○地産地消の直売所開設	●地産地消の直売所開設		○	
11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流	① 域振興、コミュニティづくり	○高齢者交流会	○		○たまり場づくり	○鯉のぼり	○		文化教育部会
			○一人暮らし高齢者への声かけ・訪問	○		○コミュニティセンター建設	○自治会の広報活動	○		本部
			○鯉のぼり	○		○自治会組織の見直し(気楽に参加できるように)	○コミュニティ施設の建設推進	○		本部
			○楽市楽座	○		○全世帯連絡網の確立	●コミュニティセンター建設	○		本部
			○グラウンドゴルフ大会	○		○自治体・商工会・観光協会など連携の検討	○コミュニティセンター建設(たまり場づくり)	○		本部・福祉部会
			○コミュニティ施設の建設推進	○		○大きなバザー・フリーマーケット	●高齢者交流会	○		福祉部会
			○自治会の広報活動	○		○よさこい踊りのような若者が集まるイベントの開催	●全世帯連絡網の確立		○	本部
			○盆踊り	○			○自治会組織の見直し	○		本部
							○若者が集まるイベントの開催		○	本部
		② 地域産業育成	○空き家バンク	○		○空き家の実態調査	●空き店舗を使ったサークル活動		○	本部
						○空き家の地図づくり				
						○ブランドづくり				
						○ベンチャー企業への支援				
		③ 口減少・定住促進				○グリーンツーリズム	●空き家バンク		○	本部
						○保育料の援助	●空き家の実地調査		○	本部
						○待機児童ゼロのPR	●空き家の地図作り		○	本部
						○情報発信				
12	その他特に必要があると認めるもの						○健康マージャン教室 内容の充実	○		本部
							○鯉のぼり飾り	○		文化教育部会

					○地域振興 地域おこしの取組み		○		本部
					○伝統的建造物群保存地区の活用		○		本部
					○ふれあいセンターとの連携				
					○コミュニティセンターの建設	○			本部
					○組織機構改革 ・行政区割りの見直し	○			本部

うきは市『地域計画』



うきは市地区自治協議会
うきは市役所市民協働推進課

平成28年6月